



国立大学法人

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

プレスリリース

令和元年6月18日

一般入試前期日程における試験問題の出題ミスについて

本年2月25日(月)に実施しました一般入試前期日程の試験問題で出題ミスとして公表しておりました理科(化学)において、新たな出題ミスがありましたことをお知らせします。概要は下記のとおりです。

記

1. 学部・学科 個別学力検査で理科を課している教育学部，医学部（医学科），歯学部，薬学部，工学部，環境科学部，水産学部
2. 試験時間 15：30～16：50（医学部以外）
15：30～18：10（医学部）
3. 試験科目 理科（化学）
4. ミスの内容 大問4において、出題の順序を変更したため、有機化合物A，B，Cを絞り込むための条件となる設問が構造式を問う設問の後になってしまったことから、問1の設問において、有機化合物Aに7つ（出題ミスとして平成31年2月28日に公表した際は2つとしていたもの）の正答が、有機化合物Bには2つの正答が存在することとなった。
これにより、問1の有機化合物Bの正答に基づき解答する問3には、主生成物として2種類、副生成物として2種類の正答がそれぞれ存在することとなった。
なお、問1の有機化合物Aの正答に基づき解答する問2の設問については、前回のミスと同様に正答が存在しないこととなる。
5. 募集人員 1,006人（大学全体）
6. 受験者数 2,627人のうち、当該科目を選択した755人
7. 影響があった人数 54人
8. 合否への影響 合否への影響はなかった。
9. 出題ミスが判明した原因等 学内者からの指摘によるもの。



国立大学法人

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

プレスリリース

10. 対 応 問1については、有機化合物Aは、正答となる7つ（前回の出題ミスで正答とした2つを含む）の解答を正解とし、有機化合物Bは、正答となる2つの解答を正解とする。

問2については、前回の出題ミスにおいて、解答内容に関わらず受験者全員を正解扱いとしているため、今回のミスにおいても同様とする。

問3については、主生成物として正答となる2つの解答を、副生成物として正答となる2つの解答をそれぞれ正解とする。

○入試担当副学長のコメント

度重なる出題ミスがありましたことについて、受験者をはじめ関係者の皆様にお詫び申し上げます。試験問題の点検につきましては、新たな対策を講ずるとともに、入学者選抜の適正な実施に万全を図りたいと思います。

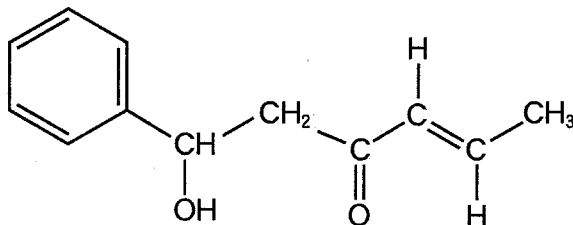
【問い合わせ先】

長崎大学副学長（入試担当） 阪倉 良孝

電話：095-819-2177

- 4 次の文章を読み、問1～問5に答えよ。解答で構造式を示す場合には例にならって記せ。ただし、鏡像異性体がある場合は区別しなくてよい。

(例)



有機化合物 A, B, C は分子式が $C_9H_{10}O$ の化合物であり、お互いに構造異性体の関係にある。有機化合物 A と C はベンゼンの一置換体で、有機化合物 B はベンゼンの二置換体であり、*p*-異性体である。有機化合物 A は分子内に不斉炭素原子を含む。有機化合物 B には幾何異性体がなく、メチル基が存在しない。また、塩化鉄(Ⅲ)水溶液を加えると呈色する。有機化合物 C はヨウ素と水酸化ナトリウム水溶液を加えて温めると呈色した沈殿物を生じる。

問 1 有機化合物 A ~ C の構造式を記せ。

問 2 有機化合物 A ~ C に関する次の記述(a)~(e)のうち、正しいものを1つ選び、記号で答えよ。

- (a) 有機化合物 A に水素を付加すると、不斉炭素が増える。
- (b) 有機化合物 A はカルボン酸との脱水縮合反応により、エステルとなる。
- (c) 有機化合物 B は炭酸水素ナトリウム水溶液によく溶ける。
- (d) 有機化合物 C は水酸化ナトリウム水溶液によく溶ける。
- (e) 有機化合物 C をニクロム酸カリウムで酸化すると、カルボン酸が生成する。

問 3 2.00 g の有機化合物 B を用いて塩化水素の付加反応を行ったところ、有機化合物 B はすべて反応した。この反応の主生成物と主生成物の次に生成量の多い副生成物の構造式を記せ。また、 $0\text{ }^{\circ}\text{C}$ 、 $1.01 \times 10^5\text{ Pa}$ の状態における、この反応で消費された塩化水素の体積[mL]を求めよ。解答欄には計算の過程を含めて記入し、有効数字 3 桁で示せ。

問 4 下線部①について、次の化合物群の中から呈色反応を示すものをすべて選び、構造式で答えよ。

安息香酸、*o*-クレゾール、ナフタレン、サリチル酸、トルエン、*m*-キシレン

問 5 下線部②について、次の(1)~(3)に答えよ。

(1) 下線部②の反応を何とよぶか。その名称を答えよ。

(2) 沈殿物の分子式を答えよ。

(3) 沈殿物の色を(a)~(e)の中から 1 つ選び、記号で答えよ。

(a) 青色 (b) 赤色 (c) 黄色 (d) 緑色 (e) 紫色